



城下町府中(現在の巣原)の文化財③

大名家の格式を示す旧日新館門編

今回は、対馬藩の藩校であった、長崎県指定有形文化財「旧日新館門」を紹介します。

この門は、対馬藩士の子弟教育のために設立された藩校（藩の学校）の正門で、元々は対馬藩主宗家の別邸である中屋敷に、安政4（1857）年から建っていました。藩校日新館は元治元（1864）年、家老大浦数之助が藩の命をうけ、尊皇攘夷思想を盛んにするために、当時隠居していた15代藩主宗義和の住まいであつた中屋敷を譲り受け創設した藩校です。旧日新館門はもとは大名屋敷の門でした。

江戸時代は門を大きく作ることで、格式を高く見せていました。内開きの大きな門には、蝶番が内側にかけられており、外からの見栄えをよくしています。また、防御面に秀でていることでも格式を高くしています。見張り用の小屋は大抵の場合、門と一体化しているところを、日新館門では独立させコの字の形にすることで2方向からの監視を可能とします。江戸時代末期の大名家の威儀を示す旧日新館門は、県内でも貴重な文化財と評価されています。

旧日新館の屋敷は、明治7（1874）年以降は巣原区裁判所として利用され、門もまた裁判所の正門となりました。昭和45（1970）年に裁判所の全面改築により一度は解体されましたが、貴重な文化財を惜しむ声に応えて、平成5（1993）年に「日新館武道場」の正門として桟原に移設・復元されました。復元には解体時に保存していた素材を使うなどの工夫が凝らされています。

些細なことでもかまいませんので、疑問や質問がありましたらお気軽にお尋ねください。

あんによん！韓国語

問い合わせ

観光交流商工課

上対馬振興部 地域振興課

☎0920(53)6111

☎0920(86)3111

雪だるまは韓国語で「눈사람」

ヌンサラム

このコーナーでは毎月、生活に使える韓国語のフレーズをテーマに沿って紹介していますが、今日は韓国の文化をコラム形式で紹介します。

みなさん、アンニヨンハセヨ！ 涼しい秋は一瞬で過ぎ、寒い季節がやってきました。釜山で生まれ育ち、今は対馬に来ている私は、冬といえば雪という口マンがあります。今回はそんな雪と関連する韓国語の単語をいくつか紹介します。

雪が積もると一番やりたいことと言えば雪だるまを作ること！釜山でも雪が積もることはめったにないので、私、ちゃんとした雪だるまは人生で一回しか作ったことがないです。雪だるまは韓国で「雪人」という意味で「눈사람」と言います。作り方はほぼ一緒です。木の葉っぱや枝で目と口を付けたり、帽子やマフラーで飾ったりします。

雪と言えば、雪合戦も欠かせないですね。雪合戦は「雪喧嘩」という意味で「눈싸움」と言います。雪だるまの説明と同様に、雪を意味する「눈」に、今回は「喧嘩」を意味する「싸움」が付いた単語です。ちなみに「눈」は雪だけではなく「目」を意味する単語もあります。なので「눈싸움」と言い「目喧嘩」を意味することもありますが、これは二人でお互いの目を見ながら顔を合わせ、先に目をつぶった人が負けになるゲームを意味します。日本のにらめっこ似ていますが、ルールは多少違いますね。

雪は冬を代表する口マンでもあります、日常生活に大きな影響を与えます。対馬も釜山も道路の傾斜があるため、危ないことが多いです。皆さんもぜひ寒さや凍結に気を付けながらこの一年を締めくくりましょう！



対馬市国際交流員
シン ジヨングン
申 政 根





対州馬保存・活用支援担当 中屋 桜 隊員の活動を紹介します



「ひかり」と「のぞみ」

島おこし協働隊・対州馬保存・活用支援担当の中屋です。

現在、対州馬は島内にわずか45頭しかおらず、絶滅の危機に瀕しています。この貴重な馬を未来に残していくため、私たちは「対州馬少年倶楽部」（小中学生を対象とした乗馬クラブ）をはじめ、あそべイパークでの親子ふれあい体験会、教員対象乗馬会、小中学校での出前授業など、さまざまな普及活動に取り組んでいます。

さて、今回はうれしいニュースをお届けします！

10月17日の夜、のぞみが元気なメスの仔馬を出産しました。島内45頭目となるこの仔馬には「ひかり」と名付けられました。

ひかりはお乳をたくさん飲み、よく走り、よく眠るお転婆な女の子です。母子ともに元気に過ごしており、現在は目保呂ダム馬事公園で暮らしています。

お近くにお越しの際は、ぜひのぞみとひかりに会いに来てください！



対州馬保存会
(Instagram)

たすけあい通信

Vol.98



問い合わせ 対馬市社会福祉協議会

☎0920(58)1432

対馬市長寿介護課

☎0920(58)1118

上圏域サロン会員交流会（まちとも茶話会）

今回は10月9日、上対馬町地域福祉センターで行われた「上圏域サロン会員交流会（まちとも茶話会）」についてご報告します。

交流会には、上対馬町・上県町のサロングループで活動する18人の方が参加され、もってこい長崎レクリエーショングループ「お手玉の会」の中島るり子氏・松本きぬ子氏をお招きし「心と体が喜ぶ運動」として、身近にある生活用品や古新聞など使ったゲームや体操などをご指導いただきました。とても賑やかな雰囲気の中、みなさん楽しんでおられ、参加者からは「とても楽しく有意義な時間だった」「先生のお話に感動した」という喜びの声をたくさんお寄せいただきました。

市内にはサロンと呼ばれる定期的な集いや交流の場があります。

日頃、なかなか外出する機会が少ない方、話し相手が欲しいと思われている方は、ぜひ足を運んでみてください。なお、各地のサロン活動の情報については、生活支援コーディネーターまでお問い合わせください。

第2層生活支援コーディネーター（上圏域担当） 宮原・庄司



じゃんけんもちょっとした工夫で、
脳トレになりますよ！



枠から出てるんじゃない?
いや、枠の中に入ってるから！

年金相談・お手続きの際は、年金出張相談をご活用ください！

対馬市には年金事務所がないため、長崎北年金事務所の職員が月に2回程度対馬に出張して相談対応しています。

出張相談日は毎月広報つしまの年金コーナーで翌月の会場と日程をお知らせしています。

相談を希望される方は出張相談日をご確認のうえ、希望日の前週金曜日までに長崎北年金事務所「☎095(861)1354」にお申し込みください。

※電話がつながりましたら、自動音声システムの案内がながれますので、最初に「1」を選択して次に「2」を選択してください。

お申し込みの際には、基礎年金番号のわかるもの（年金手帳や基礎年金番号通知書、年金証書など）が必要になりますのでご準備ください。



長崎北年金事務所の出張年金相談

○と き 1月21日(水) 13:30～17:00
ところ 美津島行政サービスセンター
○と き 1月22日(木) 9:00～16:00
ところ 市役所厳原庁舎別館会議室

★年金相談は予約制です。相談時間枠には限りがありますので、お客様のご希望に添えない場合もございます。
★予約受付期限 1月16日(金)
★予約先 ☎095(861)1354

要チェック！消費者トラブルに巻き込まれる前に 対馬市消費生活相談所だより

問い合わせ
対馬市消費生活相談所 ☎0920(52)8322
長崎県消費生活センター ☎095(824)0999

年末にかけて注意してください!! ～電話で断ったのに、代引配達でカニを送りつけられた～



【相談事例】

高齢の父宅に、海産物購入の勧誘電話がかかってきた。以前、父の知人が注文した海産物が販売業者から直接届いたことがあったため、今回もその業者からだと思って話を聞いていたところ、勧誘電話とわかり「困ります」と伝えて電話を切ったようだ。ところが後日、業者から「クール便でカニを送った」と電話があった。代引配達のようだが、どのように対処すればよいか。

【消費者へのアドバイス】

代引配達で商品が届いても、消費者が購入の申し込みや承諾をしていなければ、契約は成立しません。支払ってしまった代金は、取り戻せなくなる場合があるので、商品の受け取りや代金の支払いには応じないようにしましょう。



電話勧誘で購入することに同意してしまった場合でも、契約書面を受け取った日から8日以内であれば「クーリング・オフ」（無条件で契約を解除）をすることができます。困った時は一人で悩まずに対馬市消費生活相談所に相談してください。



みんなで取り組もうSDGs

問い合わせ
SDGs戦略課
0920(53)6111

くらしの中のエコロがけ。みんなで防ごう温暖化！

12月は「地球温暖化防止月間」。1997年12月に京都で開催された気候変動枠組条約締約国会議(COP)をきっかけに、多くの人々の地球温暖化防止のための行動を促すために定められました。

COPは毎年継続され、先月、ブラジルで第30回目の会議が開催されました。地球の平均気温の上昇を産業革命以前と比べて1.5℃に抑える目標に対し、これまで様々な対策が講じられてきましたが、2024年の上昇幅は初めて1.5℃を超える後戻りができないような危険な状況に達しています。

地球温暖化は生態系、人の暮らしや産業に深刻な影響を及ぼし、対馬でも、熱中症の増加、農産物や水産物の高温障害、魚介類の大量死など、様々な影響が生じています。今年の懸念事案として、6月から11月にかけ、九州各県、特に長崎県内で「ミカンコミバエ」が突出して確認され、対馬では九州全体の約8割にあたる1,048頭(11月25日現在)が誘殺されました。過去最多だった2021年の県全体の128頭に比べると異常な数です。ミカンコミバエは、かんきつ類や果菜類(なす、トマトなど)に大きな被害をもたらす大害虫です。現在、国内に定着しておらず、強風により東アジア、東南アジアなどから飛来すると考えられていますが、地球温暖化が進むと頻繁に再侵入するだけではなく、越冬・定着し、まん延する恐れがあります。

気候変動は対馬の環境・社会・経済を脅かすリスクであり、その対策は対馬市SDGsアクションプランの重点アクションの1つに掲げられています。地球温暖化を緩和するためには一人一人の取り組みが大切です。地球温暖化防止月間の機会に、対馬で二酸化炭素をはじめ温室効果ガスを減らす工夫を考え、みんなで行動を起こしましょう。

デコ活 くらしの中のエコロがけ

QRコード
「デコ活」のすすめ。普段の生活の中のちょっとした工夫や選択を通じ、快適で健康的な暮らしを送りながら、地球温暖化防止(脱炭素)に貢献! 詳しく左記サイトよりご覧ください。



問い合わせ
つしま図書館
0920(52)3900

年末年始休館について

図書館は12月28日から1月5日まで年末年始休館となります。年末年始休館中は返却ボックスも利用できませんのでご注意ください。

1月の休館日

日	月	火	水	木	金	土	休館日
					1	2	3
4	5	6	7	8	9	10	
11	12	13	14	15	16	17	
18	19	20	21	22	23	24	
25	26	27	28	29	30	31	



神さまショッピング

(新潮社)

角田 光代／著

神楽坂やガンジス川などを舞台に、願いを胸に聖地を巡る8人の短篇集。善き願いも悪しき願いも、誰にも言えない祈りを抱えた人々が、自分だけの神さまを探す旅に出ます。

ワンオペ育児モヤモヤ脱出ガイド
(講談社)

ハラ ユキ／作

育児の孤独や疲れに悩む人へ向けたコミックエッセイ。国内外の家族への取材をもとに、状況別のモヤモヤを分解し、実用的なヒントを31個紹介しています。

おかしのいえ
けんせつがいしや
(ポプラ社)

あさの ますみ／作
しんに ともこ／絵
きつねさんが理想の「おかしのいえ」を建てるため、ユニークな仲間たちと一緒にお菓子を選びながら夢の家を作っていく、選ぶ楽しさと想像力が広がる絵本です。

クマはなぜ人里に出てきたのか
(旬報社)

永幡 嘉之／著

クマが山から町に出てくる理由を、実際に山を歩いて調べた本です。どんぐりが少なくなったり、森の手入れが減ったことで、食べ物を探して人の近くに来るようになつたことがわかります。